

リチウムイオン電池を安全に取扱いましょう

モバイルバッテリーなど、リチウムイオン電池の発火事故が増えています。ごみ清掃車やごみ処理場でも、この発火にともなう火災が全国的に発生しており、みなさまの安全な取扱いが求められています。

近年、私たちの暮らしに欠かせないものとなっているリチウムイオン電池、つぎの3点を心がけて、発火事故を未然に防ぎましょう。

リチウムイオン電池 3つのC

かしくく 選ぶ

(Cool choice)



- PSEマークや、リサイクルマークがついているものを選ぶ。
- 非純正品については、取付けようとしている製品のHPに注意喚起がないか確認する。
- 購入時に捨て方も確認する。

ていねいに 使う

(Careful use)



- 強い衝撃や圧力を与えない。
- 高温になる場所では使用・保管しない。
- 安全な目の届く所で充電する
- リコール情報を確認する

正しく捨てる 資源に回す

(Cool correct disposal with better recycling)



- リチウムイオン電池が使われている製品か確認する
- 廃棄する前に電池を使い切る
- 廃棄方法を確認する
- リサイクルされる廃棄方法を選ぶ



PSEマーク

製品が電気用品安全法(PSE法)に適合しているというマーク。2019年以降表示が義務化されています。



リサイクルマーク

小型充電式電池のリサイクルを表すマーク。(一社)JBRCの会員企業の製品に付与され、家電量販店等の無料回収BOXで処分可能です。

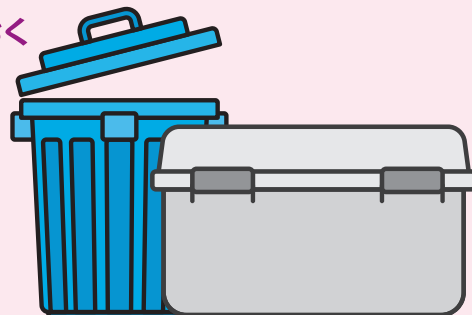
木津川市では、モバイルバッテリーをはじめ、小型充電式電池(Li-ion、Ni-MH、Ni-Cd)の回収ボックスを市役所・支所・出張所に設置しています。
※破損・膨張したものは市役所3F環境課窓口にお持ちください。

強い風にご用心! ごみ箱の飛散防止対策をお願いします

戸別収集のみなさまには、飛散防止措置としてごみ箱やネットをご用意いただいている方も多いかと思いますが、風の強い日などは、ごみ収集後に軽くなったごみ箱が路上に転がってしまう事案も多く見受けられます。事故につながる可能性もあるため、下記のような対策をご検討ください。

- ごみ箱の中に重り(レンガや水を入れたペットボトルなど)を入れておく
- 万一ごみ箱が飛んで行ってしまった時のために、名前を記載しておく
- ふた、本体が完全に分かれるタイプのものは、ロープ等で結んでおく

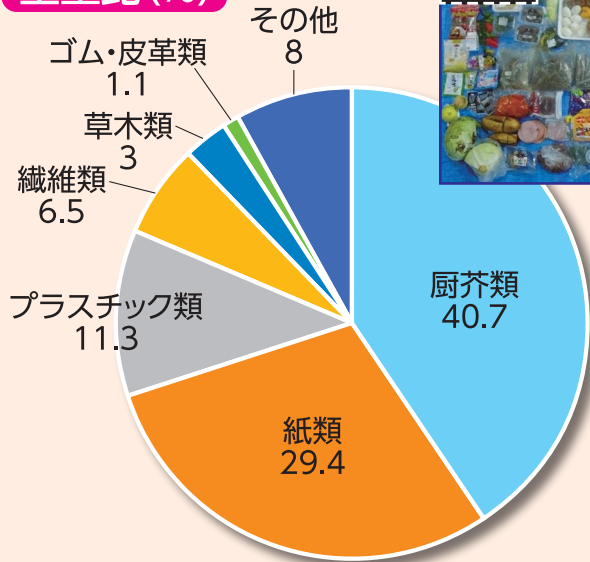
収集後、ごみ箱のふたについては **閉じるのみ**、**乗せるのみ** とさせていただきます。ロックまでは対応しておりませんので、どうかご理解とご協力をお願いいたします。



令和7年度可燃ごみ組成調査結果

令和7年10月に可燃ごみの組成調査をおこないました。
組成調査では、無作為に抽出した約170世帯490kgの可燃ごみ袋を開き、排出されたごみの組成を調べました。可燃ごみの内訳(重量比)はつぎのとおりです。

重量比(%)



上は旧町別での手つかず食品の写真です。厨芥類(生ごみ)のなかでは、食品ロス(食べ残し・手つかず食品)が全体の約12%、紙類では、リサイクル可能なものが全体の約10%を占めました。

令和7年度の一一人当たりの排出量379.3gから算出すると、12%(約45g)は納豆1パック、10%(約38g)はA4コピー用紙9枚程度。

食べきりやリサイクルを心がけ、今お使いの袋よりワンサイズ小さい袋で可燃ごみをだすよう目指してみませんか？

竹チップコンポストを使ってみませんか？

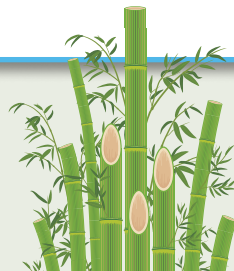
令和4年度以降、市内の竹林整備からでた竹材を利用した「竹チップコンポスト」の希望者配布を実施しています。令和8年度も引き続き実施していきますので、まだお試しになっていない方はぜひ一度ご利用ください。



コンポストは“たい肥(compost)”や“たい肥を作る容器(composter)”のこと！
生ごみや落葉を微生物などの力で分解して、肥料にするよ。
生ごみを混ぜ込む基材を竹チップにすることで、竹林整備で切られた竹も活用することができるんだ。

竹チップコンポストの配布では…

- 使い方
 - 不織布バッグ
 - 竹チップ(土のう袋入り)約10L
- をお渡ししますので、すぐはじめていただけます。



令和8年6月・7月の配布は

6月11日(木)、26日(金)、7月9日(木)、23日(木)に環境課窓口で行います。
事前にお電話(0774-75-1215)か右のご予約フォームからご予約ください。



[令和8年6月発行]

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民環境部 環境課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この「MOTTAINAI便り」は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの「減量」・「再資源化」につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。